

新ビジョンに係る主な施策における主要事務事業(令和6年度・令和7年度)

都市ブランド創造局

主な施策	事務事業番号	主要事務事業名	事業概要	R6	R7	担当課	KPI (成果指標①)					KPI (成果指標②)					R6予算額(千円)	R7予算額(千円)
							事業目標	基準値	基準年度	R6目標値	R7目標値	事業目標	基準値	基準年度	R6目標値	R7目標値		
II 「彩りあるまち」の実現																		
彩りある文化・芸術によるにぎわいの推進																		
	1	北九州国際音楽祭	地域の音楽文化の向上を図るため、国内外の一流のアーティストによる公演や小中学生の鑑賞教室など、多彩なプログラムの国際音楽祭を開催する。	●	●	文化企画課	北九州国際音楽祭の参加者の満足度維持	99.0%	R4	90%以上	90%以上						38,000	38,000
	2	芸術文化活性化事業	北九州芸術劇場や響ホールが持つ特性を活かし、多彩で良質な音楽や舞台芸術等を提供する。	●	●	文化企画課	自主事業の参加者の満足度維持	芸術劇場92.9% 響ホール99.1%	R4	90%以上	90%以上	文化のかおるまちと思う市民の割合の増加 (R11目標：40%)	28.5%	R4	30.0%	32.0%	92,900	83,000
	3	芸術文化育成負担金・補助金	北九州市の文化水準の向上及び地域文化の振興に資することを目的として、積極的に文化活動を展開している文化団体等の事業に対して、助成を行う。	●	●	文化企画課	文化団体事業参加者数 (文化芸術に触れた人数)の維持	56,000人	R4	56,000人	56,000人	文化芸術活動をした市民の割合の増加 (R11目標：30%)	16.9%	R4	20.0%	22.0%	35,000	34,000
	4	文化芸術次世代育成事業「TRY ARTs」	子どもの文化芸術環境のさらなる向上や、若者の文化芸術活動の活性化、まちの賑わいづくり等に繋がる事業への助成を行う。	●		文化企画課	活動のステップアップにつながった事業の割合70%以上	—	—	70%以上		文化芸術を身近に感じる市民の割合の増加 (R11目標：40%)	30.5%	R4	31.0%		5,000	
	5	新世代応援「(仮称) Challenge Music Stage」	北九州市内のまちなかをステージとして、高校生や大学生などがパフォーマンスを多くの人に見せる「お披露目の場」をつくり、若者が活躍・成長する機会やまちの賑わいを創出する。	●		文化企画課	活動意欲の向上につながった割合80%以上	—	—	80%以上							2,000	
	6	(仮称) キタキューまちなかアート事業	演奏会や子ども向けワークショップなど、まちなかで音楽やアートに気軽に楽しむことができるイベントや、市民みんなで公共空間をペインティングし、アトスポットを生み出す取組などを実施する。 また、若者の文化芸術活動の活性化、まちの賑わいづくり等に繋がる事業への助成を行う。	●		文化企画課	参加者の満足度	—	—		80%以上	文化芸術を身近に感じる市民の割合の増加 (R11目標：40%)	30.5%	R4				20,000
	7	美術館企画展	多彩で魅力的な展覧会を開催し、本市の美術・文化の振興を推進し、ハイクオリティな街づくりに寄与する。	●	●	美術館普及課	美術館入館者数	187,000人	R4	200,000人	200,000人						104,265	103,039
	8	北九州市立美術館デジタルアーカイブ化事業	作品・建築のデジタル化を推進するため、文化庁補助事業を活用した美術館DX化事業を実施する。	●		美術館普及課	美術館入館者数	187,000人	R4	200,000人							40,000	
	9	博物館企画展・特別展充実事業	入館者の増加につながる、魅力ある大型特別展を開催する等、東田地区のさらなる賑わいを創出する。	●	●	自然史・歴史博物館普及課	博物館総入館者数	431,278人	R5	450,000人	470,000人						55,500	71,275
	10	北九州市漫画ミュージアム普及事業	漫画文化の普及・振興を図り、北九州市及び漫画ミュージアムの魅力を国内外に発信するため、常設展示の充実、企画展やイベント等を開催する。	●	●	漫画ミュージアム事務局	漫画ミュージアム入館者数	95,252人	R5	100,000人	100,000人	漫画ミュージアムの認知度	—	—	50.0%	50.0%	56,900	56,060

※R6年度の主要事務事業に該当する場合はR6欄に「●」、R7年度の主要事務事業に該当する場合はR7欄に「●」を記載しています。

新ビジョンに係る主な施策における主要事務事業(令和6年度・令和7年度)

主な施策	事務事業番号	主要事務事業名	事業概要	R6	R7	担当課	KPI (成果指標①)					KPI (成果指標②)					R6予算額(千円)	R7予算額(千円)
							事業目標	基準値	基準年度	R6目標値	R7目標値	事業目標	基準値	基準年度	R6目標値	R7目標値		
	11	北九州国際映画祭関連事業	北九州国際映画祭の開催を通じて、北九州市から世界に羽ばたいていった映画や映画人が北九州市に再び集い、市民との交流や映画をテーマにしたイベントを実施するとともに、映画人材の育成を促進する。	●	●	MICE・エンターテインメント課	パブリシティ効果	3億円	R5	2億円	2億円	来場者の満足度アンケートで「満足」「やや満足」と回答した人の割合	90.0%	R5	90.0%	90.0%	20,000	23,000
スポーツによるにぎわいづくり	12	大規模国際スポーツ大会等誘致関係事業	大規模国際スポーツ大会の積極的な誘致とあわせて、サステナブルな意識を高めた大会運営ができる受け入れ体制を整備するとともに、選手等とのスポーツ交流や、インクルーシブなスポーツイベントの実施により、生涯スポーツの振興とまちのにぎわいづくりに寄与する。	●	●	スポーツ振興課	スポーツを身近に感じる市民の割合(R11目標：70%)	44.4%	R4	50.0%	54.0%	スポーツ実施率(R11目標：70%)	56.6%	R4	60.0%	62.0%	10,300	239,370
プロスポーツチーム等との連携によるまちづくりの推進	13	ホームタウン推進事業	北九州市をホームタウン・準ホームタウンとする、「ギラヴァンツ北九州」や「日本製鉄堺プレイヤーズ」「福岡ソフトバンクホークス」等の市民観戦事業や、体験教室の開催など、市民がスポーツに親しむきっかけ作りを実施する。	●	●	スポーツ振興課	スポーツを身近に感じる市民の割合(R11目標：70%)	44.4%	R4	50.0%	54.0%	スポーツ観戦率(R11目標：40%)	20.0%	R4	25.0%	28.0%	58,000	55,000
集客力のある大規模イベントの誘致	14	TGC北九州2024開催事業(R6) TGC北九州2025開催事業(R7)	史上最大のファッションフェスタである「東京ガールズコレクション」とコラボレーションしたファッションイベントを本市で開催し、地方創生に向けた都市ブランドの向上と地域経済の活性化を図るとともに、同規模イベントの開催誘致の促進を行う。	●	●	MICE・エンターテインメント課	大型イベントの開催件数	4件	R5	7件	10件						35,000	35,000
	15	MICE・エンタメを活用した集客促進事業	市外からの来訪者が大半を占めるコンサート等のエンターテインメントや海外からの来訪者が多い国際会議等を誘致することにより、交流人口の創出・拡大による経済の活性化を図る。将来的には民間事業者による自走を目指し、コンサート開催地としての都市のイメージアップを目指す。	●	●	MICE・エンターテインメント課	大型イベントの開催件数	4件	R5		10件							17,000
若者が集うイベントの誘致	16	COOLKITAKYUSHU推進事業(R6) 「ポップカルチャーのまち北九州」推進事業(R7)	北九州市の都心集客の拠点となるJR小倉駅新幹線口を中心に、漫画・アニメ・ゲーム等のポップカルチャーによる大型イベント等の開催を通じて、誘客やクリエイター産業の交流・育成を図るとともに、滞在日数の増加・インバウンド誘客を図り、「まち」への経済効果を高める。	●	●	MICE・エンターテインメント課	大型イベントの開催件数	4件	R5	7件	10件	大型協賛(300万円以上)企業数	—	—	1件	3件	31,000	30,800
7区の特徴を生かした観光コンテンツの魅力向上(観光地、祭りなど)	17	日本新三大夜景都市ブランドを活用した夜型観光促進事業	「日本新三大夜景都市」全国1位(令和6年、2回連続)の認定を受け、本市の夜型観光をさらに促進させるため、プロモーションを強化するとともに、代表的な夜景鑑賞地である皿倉山頂に光の装飾を施したフォトスポット整備などを実施する。	●	●	観光課	観光消費額	1,004億円	R5	—	1,700億円						20,000	15,000
	18	門司港レトロリニューアル事業	門司港レトロ地区において、さらなる魅力向上施策を推進し、観光客誘致や観光消費額の増加を促進する。	●	●	門司港レトロ課	門司港地区の観光客数(地区別観光客数)	173.6万人	R4	—	300万人						381,176	393,084
	19	小倉城周辺歴史文化観光磨き上げ事業	長崎街道(シュガーロード)など、小倉城関連の歴史的・文化的資源の掘り起こしや、観光資源の磨き上げ・施設設備の老朽化対策等を図り、広域的な連携を含めた情報発信を実施する。	●	●	観光課	小倉城入場者数	25.8万人	R5	25万人	30万人	観光消費額	1,004億円	R5	—	1,700億円	8,000	6,600
多様な観光ニーズへの対応(ステイケーション、ロングステイ、サイクルツーリズム、トレッキング、富裕層向けサービスなど)	20	海外作品等誘致・支援事業	タイを中心としたアジア諸国の映像作品の撮影を誘致することで、当該映像作品の公開の人々に広く認知される北九州市を知ってもらい、さらには北九州市の魅力を発信することで観光客(インバウンド)誘致につなげる。	●	●	MICE・エンターテインメント課	海外映像作品撮影による直接経済効果	26,420千円	R5	30,000千円	50,000千円						8,300	7,300

※R6年度の主要事務事業に該当する場合はR6欄に「●」、R7年度の主要事務事業に該当する場合はR7欄に「●」を記載しています。

新ビジョンに係る主な施策における主要事務事業(令和6年度・令和7年度)

都市ブランド創造局

主な施策	事務事業番号	主要事務事業名	事業概要	R6	R7	担当課	KPI (成果指標①)					KPI (成果指標②)					R6予算額(千円)	R7予算額(千円)
							事業目標	基準値	基準年度	R6目標値	R7目標値	事業目標	基準値	基準年度	R6目標値	R7目標値		
「食」の魅力を活かした周遊観光の推進(寿司&キャッスル)	21	満喫☆北九州! スシ&キャッスル+ステイ促進事業	JR等民間事業者によって、寿司の定額クーポンが新たに販売されている。 この仕組みを活かし、食をフックにした宿泊・周遊促進に取り組むとともに、民間サイドの動きへの支援を通じ、寿司の観光コンテンツ化を図る。	●		観光課	観光消費額	1,004億円	R5	—							10,000	
	22	「すしの都 北九州」ブランド発信事業	「すしの都 北九州」のイメージ定着に向けた気運の醸成、宿泊とすし等を組み合わせた旅行商品造成、小倉城など市を代表する観光施設でのすし握り体験会などを実施する。		●	観光課	観光消費額	1,004億円	R5		1,700億円							
外国人観光客の誘客の推進	23	MICE誘致推進強化事業	MICE開催を通じて海外から企業・大学などの主要な研究者等、次世代の人材を多く集め、北九州市の知名度向上を図るとともに、集まった人を市内へ送り出す地域経済の活性化に資する取組みを強化する。	●	●	MICE・エンターテインメント課	経済波及効果	114億円	R5	120億円	130億円						81,000	81,000
	24	インバウンド誘致強化事業(R6) インバウンド誘致促進事業(R7)	北九州空港・福岡空港に直行便のあるエリアを主なターゲットとして、観光プロモーション(情報発信)や受入環境の整備等を行い、外国人観光客の誘客促進を図る。	●	●	観光課	外国人観光客数	26.9万人	R5	—	70万人	外国人観光消費額	—	—	—	400億円	182,029	140,700

※R6年度の主要事務事業に該当する場合はR6欄に「●」、R7年度の主要事務事業に該当する場合はR7欄に「●」を記載しています。